

# 次期計画（鳥取県企業局経営プラン）の骨子

【計画期間：平成26～28年度】

鳥取県企業局

## 【基本理念】

持続可能な経営、地域産業及び環境保全への貢献

## 【具体的な行動計画】

### 【経営方針(ビジョン)】

1 持続可能な経営の確立	2 適正管理と安定供給	3 環境や地域社会への貢献	4 組織力の向上	5 情報公開
<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの導入拡大と県内発電量の増加</li> <li>工業用水道の利用拡大による収益の改善</li> <li>早期分譲による借入金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>100年運転を目指した水力発電施設と工業用水道施設の計画的な老朽化対策による延命化</li> <li>電力システム改革への的確な対応による安定経営の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然の恵みである環境に優しいクリーンエネルギーの導入促進（「とっとりグリーンウェイブ」の推進）</li> <li>豊富で良質な工業用水の安定供給による地域産業の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業経営的感覚や新たな発想で新たな価値を生み出す人材の育成と組織づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民に対する経営状況の説明とマネジメントサイクルによる検証・評価</li> </ul>

#### <電気事業>

- 供給電力量の増加と経営の効率化
  - 再生可能エネルギーの導入拡大
  - 停止電力量の削減と発電効率の向上
  - 発電コストの削減
- 発電施設の適正管理と安定供給
  - 100年運転を目指した水力発電所の最適なアセットマネジメントの実施
  - 老朽化の進んだ施設のリニューアルの実施
- 地球温暖化対策・地域活性化への貢献
  - 新エネルギーの導入拡大による地球温暖化対策への貢献
  - 発電の仕組みなどを学べる生涯学習の場の提供
- 電力システム改革への対応
  - 総括原価方式等の売電方法の検討
- 再生可能エネルギー導入に向けた研究
  - 新たな発電方式に関する情報収集・研究

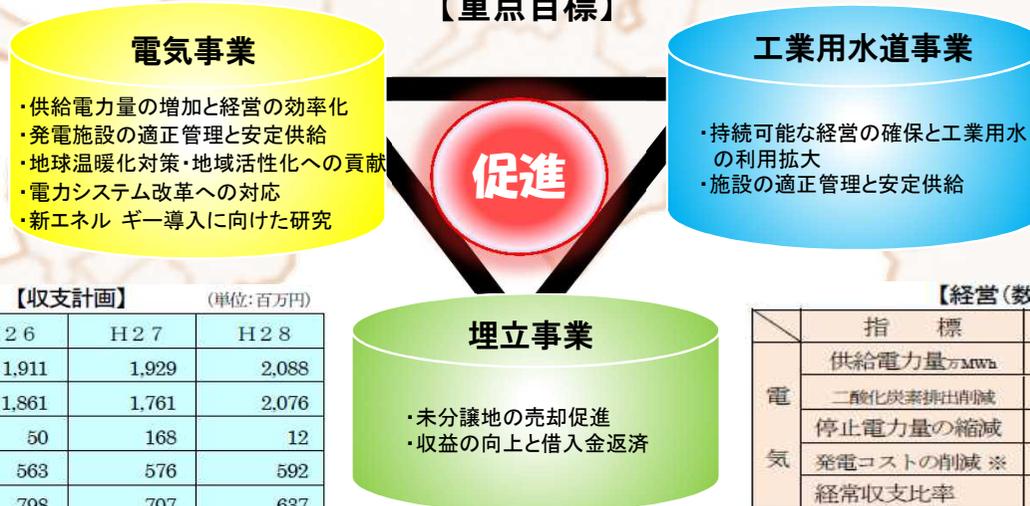
#### <工業用水事業>

- 持続可能な経営の確保と工業用水の利用拡大
  - 積極的な営業活動による新規給水先の確保
  - 利用拡大による早期の赤字解消
  - 未利用水の転用や活用策の検討
- 施設の適正管理と安定供給
  - 施設の計画的な修繕・更新による機能維持
  - 計画的な漏水防止対策の実施

#### <埋立事業>

- 未分譲地の売却促進
  - 境港の地域ポテンシャルを活かし関係部局と連携した戦略的な誘致活動の実施
  - 立地企業のニーズに対する迅速かつ的確な対応
- 収益の向上と借入金返済
  - 分譲促進による借入金の早期返済

### 【重点目標】



【収支計画】 (単位:百万円)

		H26	H27	H28
電 気	収益	1,911	1,929	2,088
	費用	1,861	1,761	2,076
	収支	50	168	12
工 水	収益	563	576	592
	費用	798	707	637
	収支	▲ 235	▲ 131	▲ 45
埋 立	収益	561	871	391
	費用	5,674	706	336
	収支	▲ 5,113	165	55

※ 特別利益、損失を含む。

※ H26埋立事業の収支のマイナスは会計制度改正による。

【経営(数値)目標】

		指 標	H26	H27	H28
電 気	供給電力量 <sub>万kWh</sub>		17.2	17.8	18.0
	二酸化炭素排出削減		11.9万トン <sub>CO2</sub> /年		
	停止電力量の縮減		3,760MWh以内		
	発電コストの削減※		2%以上 (H25比)		
	経常収支比率		106.6%	109.5%	100.6%
工 業 用 水	新 規 需要開拓	鳥取地区	1,500m <sup>3</sup> /日 (10社)		
		日野川	2,000m <sup>3</sup> /日 (10社)		
	運営経費の削減※		2%以上 (H25比)		
埋 立	土地の分譲		3.8ha	7.1ha	2.2ha
	一般会計借入金償還		4.8億円	6.7億円	3.5億円

※ 義務的経費に限る。